

「令和 8 年度 津波防災シンポジウム」を開催します

宮城県では、県民の津波防災意識の向上を図るため、平成 1 8 年度から「津波防災シンポジウム」を開催しています。

東日本大震災から 1 5 年が経過し、震災経験者の高齢化や記憶の風化に加え、震災を経験していない世代の割合が増えていることから、若い世代をはじめとした次世代への伝承が大きな課題となっています。

1 7 回目となる今年度は、東日本大震災で甚大な津波被害を受けた七ヶ浜町で開催します。

1. 開催概要

日 時：1 0 月 3 1 日（土）1 0 時 0 0 分から 1 2 時 0 0 分 ※開場 9 時 3 0 分

場 所：七ヶ浜国際村（宮城郡七ヶ浜町花刈浜字大山 1 - 1）

主 催：宮城県、七ヶ浜町

共 催：公益社団法人宮城県建設センター

テーマ：記憶のバトンを未来の力に

～ 震災から 1 5 年 若い世代と共に創る、これからの津波防災 ～

2. シンポジウムの内容

基調講演：（演 題）記憶のバトンを未来につなげるには

（講演者）東北大学 災害科学国際研究所 准教授 佐藤 翔輔 氏

トークセッション：語りつく過去、共に創る未来

～ 震災を知らない世代へ、「記憶のバトン」をどう繋げるか ～

（コーディネーター）佐藤 翔輔 氏

（登壇者）星 真由美 氏〈かだっぺ七ヶ浜〉

若生 遥斗 氏〈（公社）3.11 メモリアルネットワーク〉

紀野國 七海 氏〈岩出山小学校 教諭〉

遠藤 優月 氏〈大学 2 年生〉

本間 綾香 氏〈大学 1 年生〉

3. お問い合わせ・申し込み先

聴講については、必要事項（会社名、氏名、連絡先等）を記入の上、みやぎ電子申請サービス、または、下記あてのメール、電話、FAX 等で申込みください。

※1 0 月 2 7 日（火）1 5 時締切

みやぎ電子申請サービス：<https://logoform.jp/form/GQGB/1718834>

メール：bousa-ki@pref.miyagi.lg.jp

TEL：022-211-3175、FAX：022-211-3193

ホームページ：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/>

[sabomizusi/r8_tsunamibousai_shimpo.html](https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sabomizusi/r8_tsunamibousai_shimpo.html)



電子申請サービス

取材申込みについては、上記メール及び電話にお問合わせください。

令和8年度

3.11伝承・減災プロジェクト

津波防災シンポジウム

記憶のバトンを未来の力に

～震災から15年 若い世代と共に創る、これからの津波防災～

日時

令和8年10月31日(土)

10時00分～12時00分 ※9時30分開場

七ヶ浜国際村

(七ヶ浜町花刈浜字大山1-1)

場所

基調講演

10:05～

「記憶のバトンを未来につなげるには」

さとう しょうすけ

佐藤 翔輔 氏

東北大学 災害科学国際研究所 准教授



佐藤 翔輔 氏



星 真由美 氏



若生 遼斗 氏



紀野國 七海 氏



遠藤 優月 氏



本間 綾香 氏

トークセッション

10:50～

「語り継ぐ過去、共に創る未来

～震災を知らない世代へ、「記憶のバトン」をどう繋げるか～」

コーディネーター：佐藤 翔輔 氏

登壇者：星 真由美 氏〈かだっぺ七ヶ浜〉

若生 遼斗 氏〈(公社)3.11メモリアルネットワーク〉

紀野國 七海 氏〈岩出山小学校 教諭〉

遠藤 優月 氏〈大学2年生〉

本間 綾香 氏〈大学1年生〉

定員

先着300人 (入場無料)

申込詳細は裏面を参照

同時
開催

3.11伝承・減災パネル展

同日会場内に展示

●主催：宮城県・七ヶ浜町 共催：公益社団法人 宮城県建設センター

お問い合わせ：

宮城県 土木部 防災砂防課 防災企画班

Tel : 022-211-3175 / Fax : 022-211-3193

E-mail : bousa-ki@pref.miyagi.lg.jp

七ヶ浜町 防災対策室 交通防災係

Tel : 022-357-7437

E-mail : bousai@shichigahama.com

開催主旨



3.11伝承・減災プロジェクト

宮城県では、県民の津波防災意識の向上を図るため、平成18年度から「津波防災シンポジウム」を開催しています。東日本大震災から15年が経過し、震災経験者の高齢化や記憶の風化に加え、震災を経験していない世代が増えていることから、若い世代をはじめとした「次世代への伝承」が大きな課題となっています。

そのため、17回目となる今年度は、「記憶のバトンを未来の力に」をテーマとして、東日本大震災で甚大な津波被害を受けた七ヶ浜町で開催します。

基調講演者、トークセッション コーディネーター 紹介

東北大学 災害科学国際研究所 准教授 佐藤 翔輔 氏

さとう しょうすけ

京都大学大学院情報学研究科博士後期課程修了、博士(情報学)。日本学術振興会特別研究員(DC2)(京都大学防災研究所付)、東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター・助教、東北大学災害科学国際研究所・助教(改組による)を経て、平成29年11月より現職。令和3年度に東北大学ディスティングイッシュトリサーチャーの称号を授与。

主な専門は、災害情報・災害伝承。科学技術分野の文部科学大臣表彰・若手科学者賞、地域安全学会年間優秀論文賞(平成25年度、令和元年度、令和4年度、令和5年度)などを多数受賞。主な著書に「楽しい調べ学習シリーズ『災害伝承の大研究』(PHP研究所)」など。現在もNIPPON防災資産・選定委員長(内閣府・国土交通省)ほか、宮城県内の各有識者委員やアドバイザーなどで活躍されている。

会場アクセス

七ヶ浜国際村
(宮城県七ヶ浜町花刈浜字大山1-1)

【車】

仙台東部道路「仙台港北IC」より 約20分

仙台東部道路「多賀城IC」より 約30分

JR仙石線「多賀城駅」より 約20分

【バス】

バス停「七ヶ浜国際村」より 徒歩約5分

JR仙石線「多賀城駅」から バス停「七ヶ浜国際村」まで約30分

JR仙石線「下馬駅」から バス停「七ヶ浜国際村」まで約40分



参加お申込方法

みやぎ電子申請サービスをご利用いただくか、必要事項を記入の上、メールまたはFAXで送信をお願いします。

◆電子申請(LoGoフォーム)でお申込みの方

URL : <https://logoform.jp/form/GQGB/1718834>

◆メールまたはFAXでお申込みの方

津波防災シンポジウム 参加申込書	
所属 (一般又は会社名)	
お名前・ふりがな (複数の場合は代表者氏名)	
ご住所(市町村名)	
ご連絡先	
参加人数	



電子申請QR



こちらからも
申込できます
(HPへ)

申込期限

令和8年10月27日
まで ※

TEL

022-211-3175

E-mail

bousa-ki@pref.miyagi.lg.jp

FAX

022-211-3193

宮城県土木部防災砂防課防災企画班あて

※受付は先着順となります。申込多数の場合は、受付を締め切らせていただく場合がございます。

※申込を済ませた方への返答は行いませんので、当日会場受付までお越し下さい。